

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」船橋校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		・動きを伴う活動の際は、広い場所への移動や机を動かす等安全に配慮しています。	
	②	職員の配置数は適切である	4	1	・法令を遵守した配置数で行っています。欠員の場合は他校舎かの職員が対応できるようにしています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている		5	・事業所が 2 階にある雨の日や雪の日は特に注意をして声がけをしています。掲示物は極力減らし、集中しやすい環境を整えています。	・雨や雪の日は特に気を付けて頂くよう、お声がけをして参ります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		・毎日清掃を行っています。また、感染症対策ため、使用した机や椅子、触れている所を都度消毒をしています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5		・毎日、ミーティングを実施しています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		・毎年、事業所評価を行い、改善に努めております。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5		・HPで公開をし、事業所の待合スペースにファイリングし、ご覧いただけるようにお声がけをしています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		5	・現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。	

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		・事業所内の研修や社内研修などの研修に定期的に参加しています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		・統一したアセスメントシートを使用し、期間ごとにアセスメントを行っています。アセスメントを取ったうえで個別支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		・統一したアセスメントシートを使用し、6か月ごとにアセスメントを行っています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5		・アセスメントを元に優先順位を決め、職員間で話し合い、個別支援計画を策定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5		・個別支援計画を元にプログラムを組み、実行しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		・お子様の様子や発達状況を常に共有し、活動プログラムを作成しております。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		・同じ教材を使用しても定時の仕方を変えたり、使い方をえることで興味を持って学べるようにしています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	5		・アセスメントを元にニーズがあった場合に小集団活動を実施しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		・毎日、朝礼を実施し、職員間での情報共有を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		・毎日終礼を実施し、職員間での情報共有を行っています。	

	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		・毎回、支援記録を取り、見直すことでお子様の成長や環境の変化にあわせて支援内容や方法を変えて行っています。	
	⑲	定期的にもニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		・6か月ごとに計画の見直しを行い、目標の達成度や課題の設定について判断をしています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		・会議には、基本的には児発管が参加をしていますが、職員全員と共有しています。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	3	・ご要望があった際に連絡票を用いて情報提供できる体制を整えています。	
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		5	・医療スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに関しては、主治医のご意見を確認した上で、慎重に判断しております。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		5	・現在は該当するお子様はいません。医療的スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに関しては、主治医のご意見を確認した上で慎重に判断しております。	
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		・ご要望があった際に連絡票を用いて情報提供できる体制を整えています。	
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		・ご要望があった際に連絡票を用いて情報提供	

				できる体制を整えています。	
	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5		・外部専門家による研修を行っています。
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		5	・現在実施の予定はありませんが、ご要望に応じて実施を検討してまいります。
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	4	・今後、参加できるように調整をします。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		・支援終了後、お迎え時に支援内容をお伝えし、共通理解を図っています。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5		・支援後のフィードバック時に、保護者様からの質問や困りごとに関してお答えをしています。
保護者への説明責任等	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		・契約時に丁寧に説明をすると共に、事業所の待合スペースにファイリングし、ご覧いただけるようにしています。
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5		・個別支援計画を作成した際は、保護者様に説明をさせて頂き、同意を得ています。
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		・主に支援後のフィードバック時に相談に応じていますが、事業所内相談支援として支援時間外にも相談に応じています。
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		5	・父母の会はありませんが、保護者様からご要望があれば検討して参ります。

	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		・事業所内で苦情受付体制を整えております。 頂いた苦情に関しては社内フローを定め迅速かつ適切に対応しています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1	・事業所内に活動内容等を掲示しています。また、ブログやラインを使用し、発信をしています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5		・個人情報に関しては、鍵付きのロッカーの中に保管をしています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		・お子様や保護者様の状態に応じて、ICT や視覚情報を活用しています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		5	・地域住民を招待する行事は設けていません。	・ご要望に応じて、検討してまいります。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5		・マニュアルを策定し、職員には研修を実施しています。保護者の方がご覧頂けるように、事業所内に掲示をしたりファイリングをしておいております。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		・月に1度避難訓練を実施しています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5		・支援後のフィードバック時にお聞きしています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		5	・食事の提供はありませんが、全てのお子様について、アレルギーの有無を確認し、接触が起こらないようにしています。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		・ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。	

④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルを策定し、年に1回以上の研修を実施しています。</li> </ul>
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルを策定し、研修を実施しています。保護者様へは契約に説明し、個別支援計画の特記事項にも記載しています。</li> </ul>

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」船橋校

保護者等数（児童数）：14

回収数：13 割合：92 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	3	1		・少し狭く感じることもある	身体を動かす活動の時は机を移動させるなどしてスペースを確保し、安全に気を付けて参ります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1		1		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	3		3	・少し暗い場所（仕切り）がある気がした。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	3		3		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12	1				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12	1			・毎回違う内容構成でいいと思う	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	4	6		ご要望があれば、実施を検討して参ります。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	13					

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	2	3	4		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	2	1	1		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1		7	5	・特に必要とも感じていない。 ・保護者会の開催がない	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8	2		3		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1		1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6		1	6	・会報や HP を見たことがないので不明	・ブログやラインを使用し、発信をしていることを、お声がけて参ります。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13					
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	1		4		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1		7		
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	13					
	㉓	事業所の支援に満足しているか	12	1				

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。